

第75回東京ビルメンテナンス政治連盟理事会議事抄録

開催の日時 平成26年4月2日(水)午後4時35分～午後5時00分

開催場所 ビルメンテナンス会館4階会議室

議事；

報告事項

(1) 都議会自民党ビルメンテナンス議員連盟との懇談会の実施報告について

3月10日、新宿京王プラザホテルにおいて、都議会自民党のビルメンテナンス議員連盟と当政連の三役及び相談役との懇談会を実施した。

当政連の要望の進捗について説明の後、フリーの意見交換となった。

1) 指名業者の数が多という点、2) 最低制限価格の設定の問題、3) 仕様書からの基本的な積算算出方法の問題、4) 入札時期の要望、5) 東京都は技術者を大量採用すること、6) 不適格業者を排除するための第三者委員会の評価の必要性、7) 社会保険等の加入状況等の証明書類の提出の義務化について、8) 協会会員の加点方式による優先について、9) 複数年契約の拡大について、10) 外国人労働者の受け入れ、期間延長の取り組みについて、11) また議連側から、議連として業界要望を行政側に今後伝え、議員、行政、業界の三者協議の場を設ける案もだされた。

(2) 都議会予算特別委員会での建物維持管理に関する質問について

3月25日、都議会の予算特別委員会で、議連の鈴木章浩先生がした。政連理事から4名ほどが傍聴した。

総合評価方式の拡大と具体的な設定についての質問で、財務局長からの別添(ホームページの「活動報告」→「個別活動」)の質疑内容のとおり回答をいただいている。

(3) 平成26年度東京都所有の建築物の維持管理に関する要望の回答について

昨年、要望した項目に対し、このたび自民党、民主党からその回答をいただいた。少しずつ施行を実施しているという内容で、3月の議員連盟との懇談会において、さらに具体的な進捗と確認ができています。

(4) 2・3月の動きと今後の予定

2月の都知事選、議連の先生方へのあいさつ等の報告、また2月27日の評議員会には、参議院の中川雅治先生が来られ品確法の改正についての話を伺い、評議員会としても非常に良かったとの報告がなされた。また3月は、議連との懇談会、4月の予定等について報告された。

以上の報告をもと、特に議員連盟との懇談会の内容と精査につき質疑応答があり、また一部確認を経て理事会は閉会した。